

7/14 746 (ナナシロ) ミュージックフェスタ2013

746 (ナナシロ) ミュージックフェスタは、七城鴨川公園で開催されました。本市在住のプロミュージシャン・MICA さんをはじめ、5組のミュージシャンがバラードからポップソングまでさまざまな楽曲を披露。訪れた多くの観客を魅了しました。ステージでは七城天守太鼓の力強い演奏や菊池市少年少女合唱団による合唱などを発表。最後は豪華景品が当たるお楽しみ抽選会が開かれ、子どもから大人まで楽しいひとときを過ごしました。



① MICA さんのライブ ②七城天守太鼓 ③菊池少年少女合唱団 ④市内在住の高校生歌手「れーな」さんの弾き語り

7/13 まちをきれいに 地域貢献クリーン作戦

菊池市ふれあい清流公園にて山田製作所熊本事業部による「地域貢献クリーン作戦」が実施されました。この作戦は、同公園の利用者に少しでも気持ちよく利用してもらえたらと実施されたものです。

同公園内の芝生広場は、昨年7月の豪雨により流れてきた雑草の種子が芝生に混入し、雑草が茂っている状態になっていました。作業には子どもを含む29人が参加。日差しの厳しいなか、たくさんの雑草やごみを集めていました。



草取りやごみ拾いをする参加者の皆さん

7/18 儲かるビジネスを学ぶ 6次産業化講演会

現在日本全国で加速する6次産業化について学ぶための講演会が菊池市文化会館で開催されました。講師の経済ジャーナリスト・磯山友幸さんが、「日本各地の6次産業化の実態と儲かるビジネス」と題し、全国の6次産業化の成功事例などを講和。後半はまちおこしの専門家として全国を飛び回る水代優さんも登壇し、「他の地域の成功事例を真似してもだめ。地域の魅力を掘り起こすためには『よそ者・ばか者・若者』の力も必要」などと語りました。



2人の講和に江頭市長も参加してまちづくりについて対談しました

7/16 安全祈願 菊池溪谷水天宮祭

菊池溪谷で水天宮祭がありました。夏の行楽シーズンを迎え、菊池溪谷の観光客の安全祈願と自然の恩恵に感謝を表して毎年開催されています。昨年7月の九州北部豪雨災害により、広河原にあった水天宮が流失したため、本年は展望所で開催。関係者など約30人が出席し、厳かに執り行われました。

菊池溪谷は市民にとって自然の恵みや癒しを与えてくれる貴重な財産であるため、流失した水天宮の復旧計画や遊歩道の災害復旧が急がれています。



観光客の安全祈願と自然の恩恵に感謝しお祓いがありました

7/6 ふるさとを語る 東京菊池会開催

東京菊池会（平山正剛会長）の第7回総会が東京都内のホテルで開催されました。この会は本市の出身者や本市にゆかりのある首都圏在住者が、本市の活性化を目的として組織している会です。懇親会では、江頭市長はじめ姉妹・友好都市などから多くの参加があり、ふるさとの思い出話に花を咲かせました。また本市出身者を含む漫才コンビ「ホンキートンク」の漫才ライブやふるさとの特産品PRを兼ねた抽選会、ジャンケン大会などで盛り上がりました。



総会にはたくさんの関係者が参加しました

7/5 ~16 第2回 登録ソフトボール大会

平成25年度第2回登録ソフトボール大会が菊池市多目的グラウンドで開催されました。ランク1部で優勝したピュアスプリングの本山美幸監督は、「第1回大会は準優勝でしたが、今回は優勝することができました。今後も市のソフトボール発展に少しでも協力できるように頑張っていきたい」と話しました。ランク別優勝チームは次のとおりです。

- 1部 ピュアスプリング
- 2部 ほたる庵
- 3部 ヘブン



①1部優勝のピュアスプリングの皆さん
②2部優勝のほたる庵の皆さん
③3部優勝のヘブンの皆さん

7/13 第9回菊池市子ども会 ビーチボールバレー・ソフトボール大会

菊池市営泗水グラウンドと泗水小学校体育館で開催されました。炎天下での大会でしたが、参加した子どもたちはとても楽しそうにプレーしていました。優勝チームは次のとおりです。

- ビーチボールバレー 北住吉・飛熊子ども会
- 同オープン参加 田島子ども会パワフルガールズ
- ソフトボール 田島ボーイズ

オープン参加を除く両種目の優勝チームは、8月18日に人吉市で開催された県大会に出場しました。



ビーチボールバレーで優勝した北住吉・飛熊子ども会の皆さん



ソフトボール競技で奮闘する田島ボーイズ



ビーチボールバレーオープン参加で優勝した田島子ども会パワフルガールズの皆さん

7/29 中学生と交流
菊池女子高一日体験入学

菊池女子高で一日体験入学があり、県内の中学生52人が参加しました。中学生たちは高齢者疑似体験や手芸体験、お茶会などさまざまな学習を体験。車いすサッカー体験では、5対5に分かれて得点を競うゲームを実施。中学生たちは慣れない電動車いすの操作に戸惑いながらも、楽しそうにボールを追い回していました。お茶会では、中学生たちがお茶のたて方を高校生から教えてもらいながら挑戦。高校生との会話も弾み、交流を楽しんでいました。



車いすサッカー体験でボールに向かって集まる中学生たち

7/27 自然を満喫!
2013竜門ダムフェスタ

2013 竜門ダムフェスタ in 菊池は、竜門ダムエントランス広場をメイン会場に斑蛇口湖一帯で開催され、多くの来場者でにぎわいました。会場では子どもたちがプール遊びや木工、ヤマメのつかみ取りなどを体験。「ダムのおなか探検隊」では、ガイドの案内を受けながら普段見ることのできない竜門ダムの中を探索するなど楽しんでいました。同時開催のブラックバス釣り大会では、50万円を超える大物が釣れるなど盛り上がりを見せました。



①火起こし体験 ②仮設プールで遊ぶ子どもたち ③ダムのおなか探検隊でダム内に入っていく参加者

8/3 緊急事態に備える
JA旭志強盗訓練

JA 旭志中央支所で強盗訓練が行われました。訓練では、菊池警察署員が強盗2人組に扮し、JA職員を脅迫。強盗の迫力ある演技に驚きながらも、犯人の特徴や服装、車種、ナンバーなどをチェックし、逃走車にカラーインクを投げつけました。猪股亮 JA 旭志支所長は「日頃からこのような事態に対応できるよう分担表を作るなど意識付けをしているが、犯人の迫力に驚いてしまった。今後は一層防犯対策に力を入れたい」と語りました。



強盗役の要求に対処するJA職員

8/1 絶対にだまされない!
振り込み詐欺講和会

上赤星多目的学習センターで振り込み詐欺講和会がありました。上赤星区老人会の希望により行われたもので、菊池警察署と防犯協会が講師となり振り込み詐欺の実態などを講話。「だまされないためには、①すぐ振り込まない、②家族に連絡をとり事実を確認、③怪しいと思ったら警察に連絡の3カ条を忘れないようにしてください」と参加者に訴えました。参加した会員は「絶対に振り込み詐欺にはひっかかりません」と話していました。



ビデオを見ながら振り込み詐欺の手口を勉強する参加者の皆さん

7/20 第10回
菊池まちづくり道場

九州大学大学院藤原恵洋研究室主催の第10回まちづくり道場が、養生伝承館で開催されました。

今回の語り手は、公立菊池養生園名誉園長の竹熊宜孝さん。大学生のときに入院を経験し「いのち」について学んだ話や人との出会いなどさまざまな経験談を披露。人とのつながりを大切さを説き、「いのちの見える教育が大切」と思いを語りました。

ときにはユーモアも交えながらの対談に、参加者は笑顔で耳を傾けていました。



語り手の竹熊先生と聞き手の藤原恵洋教授

7/23 学校給食共同調理場
建設工事安全祈願祭

隈府小敷地内建設地で行われました。新しい調理場は、隈府小、菊池南中、菊池北小、菊池池小、花房小、戸崎小の6校分を賄い、約2,000食規模の給食を作ることが可能。8種類50食のアレルギー食に対応し、ドライ方式を採用してより衛生的な給食が提供できます。施主代表あいさつで江頭市長は「菊池基準をクリアした安心安全の農産物を使い給食を作ること、心身共に健やかな子どもが育つことを祈っています」と述べました。



建設工事安全祈願祭「杭打の儀」

7/20 科学って面白い!
第7回科学の祭典 in 菊池

第7回科学の祭典 in 菊池が隈府小体育館で開催され、多くの子どもたちが実験や体験を楽しみました。会場には、スライムを風船のように膨らませる実験や金属探知機での宝探し、ブーメランを作って飛ばして遊ぶなど15種類のブースが並び、子どもたちはスタンプラリーをしながらさまざまな実験に挑戦していました。ブーメランを作った菊池小4年の北村壮志くんは、「作るのが楽しかった。投げたらすぐ飛んだ」と笑顔を見せました。



①スライムで風船を作る子どもたち ②厚紙で作ったブーメランで遊びました ③金属探知機で宝探し

7/23 村山政廣さん
陸自第8師団長から感謝状

村山政廣さん(新明)に陸上自衛隊第8師団長から感謝状が贈呈されました。

村山さんは、長男が平成8年に自衛隊に入隊したことを機に自衛隊父兄会に入会。その後、熊本県自衛隊父兄会副会長や熊本県自衛隊父兄会菊池市顧問などを歴任。長年にわたり地域住民と自衛隊との懸け橋として尽力してきたことが評価され、感謝状が贈呈されたものです。

おめでとうございます。



左から江頭市長、感謝状を手にする村山さん、自衛隊熊本地方協力本部菊池分駐所の黒木澄男所長

8/5 第23回 子ども囲碁・将棋大会

第23回子ども囲碁・将棋大会は、旭志公民館で開催され、市内の小・中学生が参加し熱戦を繰り広げました。

成績は次のとおりです。(敬称略)

- ▼囲碁の部
優勝 芥川 柊真 準優勝 石口 優理
- ▼将棋の部
優勝 三池 紘幹 準優勝 松岡 怜
3位 石口 閃理



真剣な表情で将棋を指す子どもたち

8/3 泗水小剣道部が南阿蘇名水旗剣道大会で優勝

第9回南阿蘇名水旗剣道大会は、南阿蘇村立白水小体育館と白水小体育館で開催され、泗水小学校剣道部が小学校の部で見事優勝を飾りました。大会には県内の小中学校から46チームが出場。主将の工藤宙尊くんは「チームの団結力が良かったので勝つことができました。優勝できてうれしい」と喜びを語りました。監督と選手は次のとおりです。(敬称略) 監督 河部信太郎 選手 宮本泰志、工藤宙尊、宮崎将暢、大賀唯人、宮本 怜、荒木 礎



優勝した泗水小剣道部。奥左から河部監督、大賀くん、宮本くん、荒木くん、手前左から宮本くん、工藤くん、宮崎くん

7/22 菊池高校生が大活躍! 全国・九州・地方大会出場報告会

全国大会や九州大会などへ出場した菊池高校生が、報告のため市役所を表敬訪問しました。

江頭市長が「今という時間は2度と来ない。これからも1日1日を大事にしながら常に上を目指して学業に励んでください」とあいさつ。全九州高等学校ボート競技大会男子シングルスカルで優勝した河津俊亮さん(3年)は「卒業後もボートは続けるので、全国に菊池の名を広げていけるよう頑張りたい」と抱負を語りました。

出場選手は次のとおりです。(敬称略)

- ▼全国大会出場
日本拳法部 中川聖大、森口卓也、下川幹太、谷口 恋、大城桃子
- ▼九州大会出場
ボート部 河津俊亮(第48回全九州高等学校ボート競技大会男子シングルスカル優勝)、上田千尋、大塚詩子、菊池美希、櫻井葉月、村上凧沙
水泳部 金子 輝、池田卓矢、松田真太郎、深草皇輝

- ボクシング部 田代龍也
剣道部 森 啓太
▼地区大会
第61回城北地区高等学校珠算電卓競技大会
商業科 団体優勝
個人 水上 和(1位)、武藤幸代(2位)、中島愛望・野崎瑠香(3位)



大会出場報告に訪れた菊池高校生と先生

8/11 子どもたちが熱唱 きくち童謡唱歌祭

きくち童謡唱歌祭は、菊池市文化会館で開催され、84組(124人)が出場しました。出場した子どもたちは少し緊張しながらも、マイクを使わない澄んだ歌声で会場を包み込み、応援に来ていた家族や友だちを童謡の世界に引き込んでいました。上位の結果は次のとおりです。(敬称略)

宮本トミヨ賞 川口真由(花房小3年) 曲目:野に咲く花のように 教育長賞 森 彩菜(泗水東小5年) 曲目:みかんの花咲く丘



受賞した川口さん(左)と森さん(右)

8/8 巨大くまモンが交通安全を呼びかけ

森北にある森北生コン(有)の作業壁に巨大な「くまモン」の壁画(縦9m・横30m)が登場しました。これは菊池地区交通安全協会と菊池地区安全運転管理者等協議会が、国道325号を通行する人々に交通ルールの遵守を呼びかけるため、森北生コン(有)の協力を得て制作したものです。当日は完成披露を兼ねた交通安全キャンペーンが行われ、すぐに通行者から「飲酒運転しないモン」「携帯電話しながら運転しないモン」など、大きな反響がありました。



国道325号沿いに登場した巨大な「くまモン」の壁画

8/2 頑張れ!菊池の中学生! 全国大会・九州大会出場報告会

県中体連などで優秀な成績を収め、全国大会や九州大会への出場を決めた市内の中学生が、市役所を表敬訪問しました。江頭市長が「皆さんはたくさんの可能性を秘めている。日々をただ平凡に過ごすのではなく、悔いを残さないよう何事にも全力で打ち込んでください」とあいさつ。水泳400m・200m個人メドレー両種目を県中学新記録で優勝した神崎百恵さん(泗水中3年)は「中学校最後の年なので全国優勝目指して頑張ります」と抱負を述べました。出場選手は次のとおりです。(敬称略)

- ▼菊池北中学校
陸上 女子共通4×100mリレー 優勝:中村友香、鳥井智加、茂藤万莉、有働長子、松岡愛佑美(補員)
女子走り高跳優勝:茂田真由
- ▼菊池南中学校
ソフトボール(女子) 優勝
バドミントン 男子団体2位
男子ダブルス優勝:田中湧土、山本巧海
女子シングルス2位:甲斐郁美

- 合唱 金賞
▼七城中学校
ソフトテニス 男子個人優勝:古田 作、霍田幸長
空手道 男子団体形2位、男子団体組手優勝、女性団体形2位
▼泗水中学校
水泳 400m個人メドレー優勝:神崎百恵
200m個人メドレー優勝:神崎百恵 同2位:神崎華恵
柔道 女子40kg級優勝:佐々夏来



大会出場報告に訪れた市内の中学生と先生